なんさい

7月号

NO. 266

2018 JULY

トップニュース

第22回 通常総代会開催

JA南彩 | 検索

URL:http://www.ja-nansai.or.jp

ホームページで広報誌「なんさい」が見られるようになりました。

地域を結ぶ
ふれあい
ネットワーク

JA南彩

耕そう、大地と地域のみらい。 JAグループ

もくじ CONTENTS

表紙の紹介 ❷
トップニュース ❸
第22回 通常総代会開催
カメラニュース ❹❺❻
JA南彩農業振興支援事業のご案内 ❼
みんなの広場 ❽❾
営農情報 ❿⓫
夏野菜の中間管理について
生活情報 ⓬⓭
お知らせ ⓮⓯⓰

2018
7
vol.266

表紙の紹介 なんさいの宝物

＜春日部市内牧＞

斎藤（さいとう） 楓隼（かいと）くん（8歳）
稜真（りょうま）くん（5歳）

（お父さん/恭央（やすお）さん・お母さん/佐知子（さちこ）さん）

小学校に上がるまで体が弱かった兄楓隼（かいと）、小学校に入ってからは自然に囲まれ虫捕りの日々、3年生となった今まで皆勤賞と元気に成長。将来の夢は、この地に昆虫博物館を作ること。弟稜真（りょうま）は幼稚園3年目、ベイブレードが好きで毎日のように遊んでいます。土いじりも好きで、野菜の種まきや苗植えなどお手伝いをしてくれます。

キウイの苗木も３年目、実りもちらほら、みんな揃ってすくすく成長中。自然と大地の恵みに感謝です♪

（文：佐知子さん）
（山口通信員）

いつでもどこでも、みんなのＪＡ

変わるJA 広がる地域のきずな

監修＝広島大学 助教 小林元

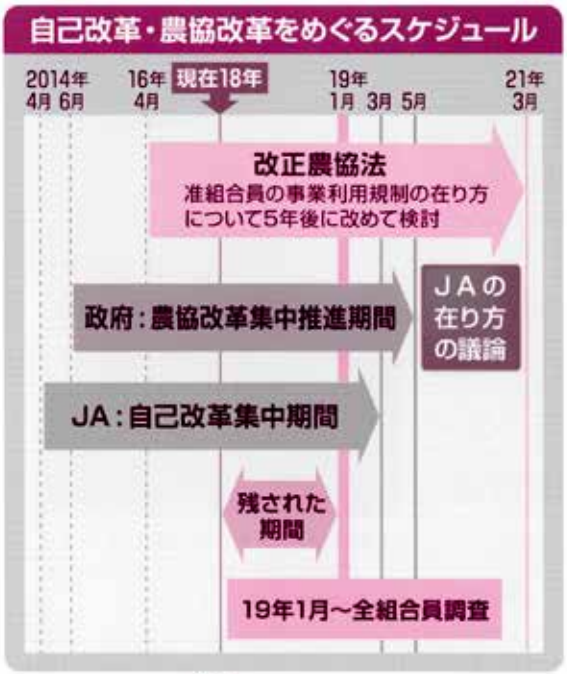
Q. なぜ、JAの自己改革は期限を設けているの？

A. 改革に積極的に取り組む姿勢を明らかにするためです。

JAグループは第27回JA全国大会実践期間中（2016～18年度）、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標とする自己改革を通じた「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」の確立に取り組んでいます。そして、19年4月からは次の第28回大会の実践が始まるので、19年3月がひとつの区切りになります。

同時に、政府が進める農協改革集中推進期間も視野に入れる必要があります。政府は、農協改革の"期限"を19年5月と区切っています。この期限までに、JAが自ら改革を進めることができるかが、政府の今後の農協改革への対応を左右します。16年に改正された農協法では、准組合員の事業利用について5年後（21年）に改めて検討する、と明記されています。

「改革」に終わりはありませんが、わたしたちJAはこうしたスケジュールも念頭において、自己改革を一層スピードアップする必要があります。



耕そう、大地と地域のみらい。

第22回 通常総代会開催

ＪＡ南彩第22回通常総代会が６月12日、久喜市菖蒲文化会館大ホールにおいて、総代総数５３０名のうち総代５２４名（本人出席３３６名、書面出席１８８名）が出席し開催されました。

中野組合長は農業やＪＡを取り巻く情勢、事業概要に触れ、中期３か年計画の最終年度となる平成30年度について「創造的自己改革への挑戦」をメインテーマとし、組織を挙げての自己改革の実現に向けた取組みを進めていき、事業計画の目標必達に向けて役職員一体となり、組合員の皆様のご協力とご理解を得ながら邁進したいと挨拶しました。

また、当日は当ＪＡ管内各首長・議会議長、並びに関係機関の皆様のご出席を賜り、ご祝辞を頂きました。

議事では、第十区総代の田中統弘氏が議長に選任され、議案の審議に入り、その結果、第一号議案から第九号議案及び附帯決議、特別決議が全て原案通り可決、承認されました。

議長　田中　統弘（むねひろ）　氏

自民党「米作りプロジェクト」、管内で田植えを行いました！

自民党の二階俊博幹事長が昨年立ち上げた「米作りプロジェクト」の一環として、６月16日にカントリーエレベーター横の水田で国会議員30名が参加し、田植えを行いました。前日からの雨も止み、無事に実施され、途中には丸山和也議員が泥まみれになるハプニングもありましたが、10ａすべてを植え終えることができました。

JA南彩からは組合長、常勤役員、営農部が参加・協力。JA南彩青年部９名も参加し、苗の準備などサポートを行い、終了後にはJA南彩女性部が手作りのおにぎりや豚汁を振る舞いました。

秋には再度訪れ、「米作りプロジェクト」稲刈りを行う予定です。

自民党　米作りプロジェクトとは

米は日本人の主食であり、食生活に欠かすことができない農作物である。食生活だけでなく、日本にとって稲作は文化や自然観光の保全、美しい景観など、様々な面で礎となっている。こうした考えのもと、自民党の国会議員が自ら田植えなどの米作りを行い、その体験を通じて食に対する感謝や農業の大切さを発信していく。

アンパンマンソーシャルクロック設置

「安心して暮らせる豊かな地域社会づくり」を実現することを目的に、アンパンマンソーシャルクロックがJA共済連より助成を受けて岩槻城南支店・蓮田支店・宮代支店・菖蒲南支店に設置されました。

日中は時間や外気温などが表示され、暗くなってくると人を感知してダウンライトがつくなど地域の防犯対策に役立っています。

埼玉県農協年金友の会グラウンド・ゴルフ大会

5月29日、熊谷スポーツ文化公園彩の国くまがやドームで「第22回埼玉県農協年金友の会グラウンド・ゴルフ大会」が行われ、県内各地の16JAより64チームが参加しました。

JA南彩からは、決勝大会を勝ち抜いた5チームが出場し、開催地の熊谷市では30度という暑さの中、それぞれが日頃の練習の成果を発揮し、はつらつとしたプレーをしていました。

惜しくもJA南彩出場チームから表彰者はでませんでしたが、県大会に出場できたことの喜びと、大舞台での緊張感を十分に味わっていただきました。参加者からは「来年度も出場を目指して、また地区予選から頑張るからよろしくね！」といったお言葉をいただきました。

平成30年度JA共済躍進の集い

5月31日、大宮ソニックシティで前年度の共済事業実績に対して、組合・個人を表彰する平成30年度JA共済躍進の集いが開催されました。

表彰式では、特別総合優績表彰と連続目標達成表彰の二項目をJA南彩が受賞し、JA埼玉県中央会若林龍司会長より賞状が手渡されました。また、優績職員6名が個人表彰を受賞しました。

記念講演では、国際ジャーナリストである堤 未果氏が、「報道されないTPPの真実と守るべき日本の宝」を題材に日本農業が抱える問題や今後の日本農業の在り方について講演を行いました。

岩槻 貸家経営友の会総会開催

5月24日、JA南彩岩槻地区貸家経営友の会は群馬県で総会を兼ねた県外研修を開催し、会員28名が参加しました。総会では全議案滞りなく可決され、総会終了後には、水沢観音を参拝、また赤城フーズの工場も見学しました。

女性部活動報告

5月18日 菖蒲支部

市内農業者トレーニングセンターでジャム作り講習会を行い、23名が参加しました。特産の新鮮なイチゴで美味しいジャムができあがりました。

6月7日 岩槻支部 川通地区

川通支店２階会議室で梅酢ジュース作り教室を開き、10名が参加しました。地元で収穫された梅を使って梅酢ジュースを作り、部員同士の交流も深めることができました。

6月13日 宮代支部

日帰り研修旅行を開き、７名が参加しました。川越市内を散策し、喜多院や成田山、川越城本丸御殿、菓子屋横丁など小江戸川越を満喫しました。

6月12日 岩槻支部 新和地区

新和支店敷地内倉庫で鉢植えの寄せ植えを行い、10名が参加しました。夏に向けた色鮮やかな寄せ植えができあがりました。

地区ふれあい活動

JA南彩は、各地区を拠点に組合員、職員、地域住民とのふれあい活動を通じて、地域農業と生活の向上に取り組んでいます。

○白岡地区

5月29日、ふれあい活動の支店美化計画として、白岡管内職員が日勝支店の花壇の植替えを行いました。オレンジや黄色を中心とした色とりどりのマリーゴールド等で、支店周りは明るく華やかになりました。

春日部親子稲作体験

6月3日、春日部市谷原新田の水田で、生産者組織「いなほの会」と春日部市の協力ものと「小学生・保護者稲作体験」に抽選で選ばれた58家族１８２名が参加しました。これはＪＡ南彩の食農教育事業の一環として、春日部市内（庄和地区除く）の小学生と保護者を対象に行われており、今年で10年目を迎えました。

いなほの会会員が苗の植え方を指導し、参加した親子は田んぼで足を滑らせながら田植えを楽しんでいました。

昼食には、いなほの会の女性部員手作りの彩のかがやきを使用した塩ごはんや赤飯、豚汁が参加者へ振る舞われました。また、昼食後にはいなほの会会員が運転する田植機の見学や抽選会が行われ、同会が用意したメダカやカブトエビを手にした子供たちはとても喜んでいました。参加した親子は「親子で一緒にできたことが思い出になる」と話していました。

ＪＡ南彩農業振興支援事業のご案内

ＪＡ南彩の自己改革の取組みにおいて、農業振興を目的に、新規就農や担い手の生産拡大に取組まれる組合員に対し支援する事業を実施するものです。

この事業は、平成29年度に設定した「農業振興目的積立金」を活用するもので、ＪＡ南彩独自の取組みで、平成30年度は、以下の事業内容を実施します。

事　業　名	新規就農者支援事業	農業生産拡大支援事業
事業の内容	新規就農者・親元就農者に対し営農費用の一部を助成する。	組合員に対し、農業生産拡大の農業用ハウス設置費用の一部を助成する。
対象者及び要件	○組合員で下記の条件をいずれも満たす者とする。 ①新規就農者（就農後５年まで）又は、世帯における親元新規就農者（就農後５年まで）で一定規模以上の経営であること。 ②申請時点において、ＪＡ南彩管内に住所を有し、農業に従事しており、今後も継続する見込みであること。	○組合員で下記のいずれかにに該当する者とする。 ①新規の農業用ハウスの設置 ②規模拡大による農業用ハウスの増設 ※農業用ハウスの建替は対象外とする。
助成金額	○合計本体価格30万円（税抜き）以上の本体価格の50％、あるいは50万円のいずれか低い金額とする。 また申請は、一人あたり年（事業実施期間）１回とする。	○農業用ハウス購入設置費の本体価格（税抜き）10万円以上で本体価格の50％、あるいは、20万円のいずれか低い金額とする。 また申請は、一人あたり年(事業実施期間)１回とする。
助成上限総額	○通算総額は1,000万円以内	○通算総額は1,000万円以内
助成対象費用	○農機具・農業施設等導入費 ○苗木の改植・新植及び資材費用等 かん水・排水設置費・果樹棚設置費	○農業用ハウス購入設置費用
助成申請期間	＊本事業の助成を受けるにあたっては、事前に申請が必要です。 事前申請期間　平成30年６月１日～平成30年12月29日	
交付予定日	平成31年３月末	
注意事項	○他の事業から助成金等を受けている場合は、助成対象外とします。 ○助成総額には上限があるため、申請多数の場合は助成額が減額されることがあります。	

詳細につきましては、各営農経済センターへお気軽にお問い合せ・ご相談ください。

携帯・スマートフォンは
こちらから　▶▶▶▶

彩農あり！

「くわいの会」蓮田地区

現在の様子

の広場

「くわいの会」は農地の保全管理を目的に桑原農家組合と地域住民とがスタートした組織です。今年で発足６年目を迎え、現在の会員数は16名。現在、６ａで約600株が植え付けられています。

植付けは毎年５月の連休明けに行い、年２回の草取りのほか、７月には「葉落とし」、「はしりきり」を行います。「はしりきり」とは大きい芋を着けるために匍匐茎（ほふくけい）（伸びるつる状の茎）を切ること。「はしりきり」時はアブラムシが発生するため、防除にも苦労するとのことです。

昨年11月には、近隣の大学による収穫体験を行い、50名が参加しました。

代表の吉田忠さんは「組織の活性化や活動の励みになるように、今後、会員の研修旅行も開きたい。くわい作りが、これからも地域のコミュニティや遊休農地の活用の１つになればと思っています」とお話ししてくださいました。　（桑久保通信員）

すてきな風景

６月、久喜市菖蒲町ではブルーフェスティバルが行われました。菖蒲総合支所前はラベンダーでいっぱいとなり、菖蒲城址あやめ園ではあやめ（花しょうぶ）が見ごろで紫のグラデーションがとてもきれいでした。

いきいきさん

高橋（たかはし）　敏恵（としえ）さん（宮代町中島）
JA南彩女性部　宮代支部

高橋さんは家族で施設園芸農家を営んでおり、現在パートさん４名を雇用し、花苗を中心に野菜苗等を出荷・直売しています。以前はきゅうり農家でしたが、平成4年より花苗の生産・出荷をはじめ、現在はパンジー・ビオラ・日々草・コスモス・ブルーサルビア等をメインに生産しています。花苗の生産は年間を通して忙しく、一日も目を離せないため大好きな旅行になかなか行けないとのこと。とても忙しい敏恵さんですが、宮代町の農村女性アドバイザーとして活動しており、以前には女性農業委員の第一号として４年間従事しました。

敏恵さんは料理も好きで、得意の筑前煮や八つ頭の白煮などを女性部イベント時の昼食に持っていくと大変喜ばれるとのことです。敏恵さんは「年間を通して忙しいですが、昨年12月に加入した女性部の活動も楽しんでいきたい。お客様から『高橋さんちで買った苗はよく咲いて長持ちする』と喜ばれた時は、仕事のやりがいを感じこの仕事に就いてよかったと思う。いつまでも健康で大好きなこの仕事を続け、みなさんに喜んでいただきたい」といきいきとした笑顔で語ってくださいました。　（三角通信員）

直売所情報

旬の情報をお届けします。

今月のオススメ!

夏野菜の中間管理について

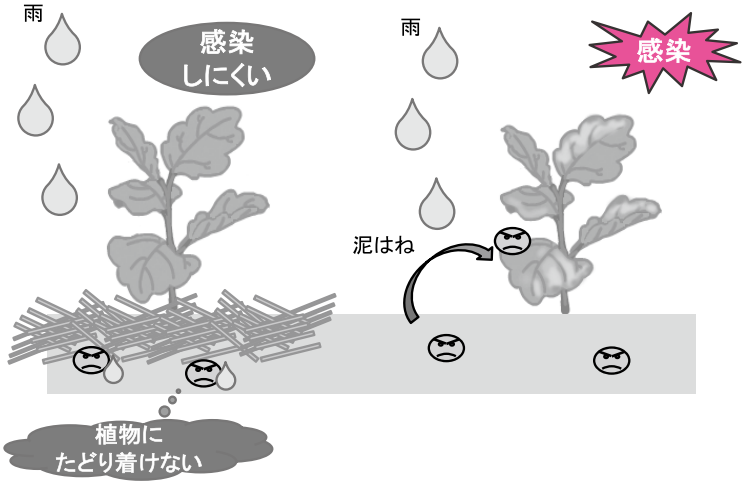
営農情報

お問い合わせ
●春日部農林振興センター
農業支援部技術普及担当
048（737）6311

梅雨が明け、夏野菜の収穫が始まる時期です。この時期に適切な管理を行うことで、収穫を長く楽しむことができます。主要な夏野菜の中間管理について、ご説明します。

＜共通する管理＞

①敷きわら



培土が乾燥したり、地温が高くなったりすると、野菜の生育に適さない条件になることがあります。また、降雨によって跳ねた泥が植物に付くと、病気の原因にもなります。こういった悩みを解消するために、野菜の株もとにわらを敷くことをお勧めします。

わらは昇温抑制効果が高い資材です。わらの設置は梅雨入り前に行い、梅雨明け頃に厚くしておくと良いでしょう。

②追　肥

なす、トマト、ピーマンなどの果菜類は、長期にわたって収穫を行う野菜です。肥切れになると茎葉が細くなったり落果を招くことで、減収につながります。また、トウモロコシのように収穫が１度で済む野菜でも、肥切れは株の生育を悪くし、減収につながります。それぞれの野菜に適した時期に追肥を行うようにしましょう。

③かん水の時間帯

日中暑い時間にかん水を行うと、ほ場にまいた水が熱くなり、かえって根を痛めてしまうことがあります。かん水は早朝に行うようにしましょう。

＜熱中症に注意＞

高温下での農作業は、熱中症を引き起こしやすいため注意が必要です。

① 喉が渇く前に水分補給をする　② 塩分をとる

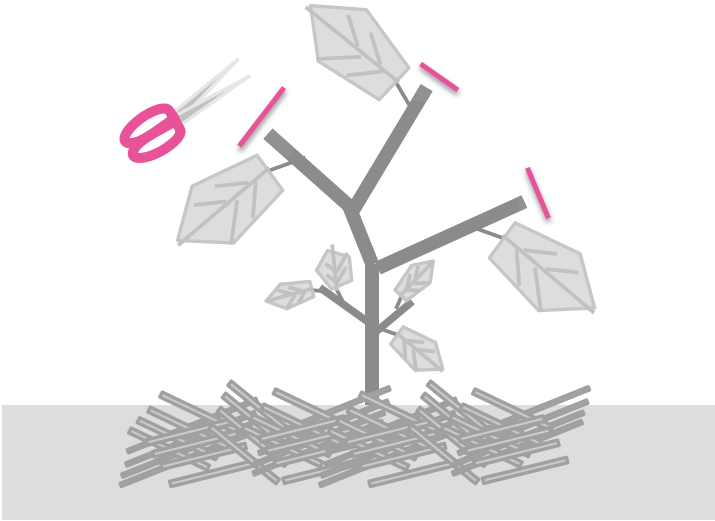
③ 適度に休憩を取る　④ 通気性の良い服装をし、帽子を着用する

といった工夫をし、熱中症を予防しましょう

<ナ　ス>

７月以降、なすは枝葉が繁茂してきます。主枝、側枝の内側の枝や、古い葉を取り除き、風や光が通るようにしましょう。なすの追肥は収穫が始まったら行います。その後は、速効性の肥料を20日おきに与えましょう。

夏の盛りになると、暑さと乾燥のためになすの生育が鈍ってきます。このような場合には、切り戻しせん定をおすすめします。主枝や側枝を短く切り詰め、新しい枝に更新することで、良い果実がつくようになります。剪定後は追肥を施し、株元の敷きわらを厚くしましょう。



切り戻しせん定の方法

<トマト>

トマトの追肥は第一果房の実がピンポン玉くらいになったら始めます。その後は、15日に1回程度追肥を行ってください。

トマトを作っている場所で、この秋に他の野菜を作る予定の方もいると思います。トマトを片づける時期が決まっている場合は、最後の収穫予定の花房の上２～３枚の葉を残して芽を摘み取りましょう。

<ピーマン>

ピーマンの追肥は、収穫が始まったら行います。その後は、20～30日ごとに追肥をしましょう。追肥は株間やうねの肩あたりにしましょう。

秋に良い果実を取りたい場合は、切り戻しせん定がお勧めです。７月下旬に枝を切りつめ、施肥をし、わらを厚く敷いてください。切り戻しせん定の方法は、なすと同様です。

<トウモロコシ>

トウモロコシの害虫に、アワノメイガがいます。アワノメイガは茎や雌穂から侵入し、トウモロコシを食害します。アワノメイガの防除は雄穂の出始めから２、３回行います。雄穂が出始めたころは雄穂を主体に、雄花開花10日頃は雌穂を中心に、登録のある農薬を散布しましょう。

トウモロコシは、一株にたくさんの実を付けると品質が落ちます。１番上の果実だけ残し、他の果実は小さいうちに摘み取りましょう。

TAC通信　毎月、TAC（担い手支援担当）の取り組み状況などをご報告いたします。

営農支援課、岩槻(南部エリア)担当の渡邉です。

今回は昨年のＴＡＣ活動についてご紹介いたします。

昨年12月、岩槻区内の枝豆生産者を募り、30年度蒔き枝豆種子の講習会を、同区内岩槻農産物共販センターで開催いたしました。当日は枝豆を作付している生産者、種苗メーカー３社、ＪＡ関係職員が参加し、枝豆種子の品種紹介、枝豆の作付方法などを内容に講習会を行いました。

講習会開催にいたった経緯としましては、日々の訪問活動において、いくつもの品種に加えて、新品種が発表される中で、「どの種を蒔いたら良いのかわからない」といった相談を多くの生産者から受けており、ＴＡＣとして生産者の品種選定の手助けになればと思い、このような講習会を開催いたしました。

実際に講習会に参加した生産者からは、「メーカーの品種ごとにどのような時期・気候に適しているかの講義がためになった」、「気になっていた品種の説明を聞くことができたので、次作での作付を検討している」など多数のお声をいただくことが出来ました。

また、岩槻区内では、枝豆の輪作で秋冬のほうれん草を栽培する生産者が多いことから、6月27日に岩槻農産物共販センターでほうれん草の種子講習会を開催しました。

今後も品種選定だけでなく、栽培指導も踏まえ、このような講習会を開催できるように、日々のＴＡＣ活動に邁進していきたいと考えております。

～農作業事故防止対策～

機械作業を中断するときはエンジン停止！

機械操作を中断するときは必ずエンジンを止める習慣を身に付けましょう。

駐停車をするときは、駐車ブレーキを確実に！

トラクター等を駐停車するときは、駐車ブレーキを確実にかける習慣をつけましょう。

「ちょっとだけだから・・・」は危険！

「ちょっとだけ」でも、危険なものは危険です。常に安全な操作や装備を心がけましょう。

使用する機械や道具の状態、ほ場や農道の状況によって、現場も応じた様々な対応策が考えられます。地域における農作業事故根絶に向けて、どのような取組がもっとも効果的か、地域の皆様で継続して検討していきましょう。

直売所情報 南彩の梨

梨の全国発送承ります

ぜひ、おすすめしたい旬の味覚です。
皆様のご来店お待ちしております。

品種/時期	7月	8月			9月			10月		
	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
幸水	←→									
彩玉		←→								
豊水				←→						
あきづき					←→					
新高						←→				
にっこり・新興								←→		

＊天候により出荷時期が変更になる場合がございます。
＊詳しい時期、内容につきましては各直売所にお問い合わせください。
＊発送料金は別途かかります（地域によって異なります）。

岩槻直売所
048-798-8311
蓮田直売所
048-766-1197
白岡直売所
0480-97-0434
久喜直売所
0480-25-1183
菖蒲グリーンセンター
0480-85-4444
AM9:00 ～ PM5:00
菖蒲グリーンセンター、久喜直売所はPM6:00まで

果樹の枝受けの決定版!!

軽くて丈夫、自在スライド
伸縮式で楽々作業!!

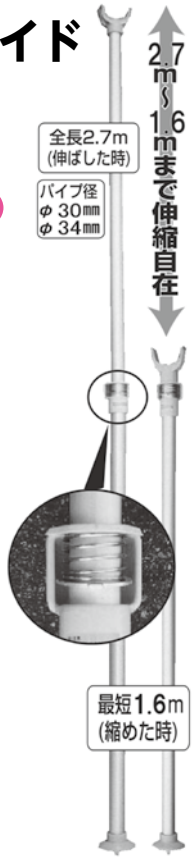
ブドウに　桃に　梨に
ミカンに　柿に

その他、果樹の枝受けに使用してください。

◆伸縮ワンタッチ（自在）です。
◆サビに強く力もちです。
◆アルミ製で軽く、丈夫です。
◆ストッパー付で安心です。

特別価格
1,080円（税込）

スライド果樹支柱
1.6m ～ 2.7m 伸縮タイプ



お問い合わせはJA南彩各営農経済センターまでお願い致します。

にじいろカードの獲得ポイントには有効期限があります!!

お急ぎください!

平成28年 4月1日～
平成29年 3月31日に獲得したポイントは、
平成31年 3月31日までにお使いください。

貯まったポイントの使い方は?

1ポイント1円換算でご利用頂けます!
貯まったポイントの使い方は2通りです!!

1 農産物直売所や各店舗でのお買物代金より値引き致します!
※JA南彩各支店、各営農経済センター、各農産物直売所で、1ポイント（1円）より利用可能です。

2 お客様の貯金口座へキャッシュバック致します
※500ポイント（500円）単位で自動振込または都度振込が出来ます。（当組合本人名義口座に限ります。）

相談会のご案内

JAでは相談会を開催しています。お気軽にご利用ください。

地区	岩槻	春日部	蓮田	宮代	白岡	久喜	菖蒲
営農相談会 9:30～12:00	7月13日㈮ 8月8日㈬ 岩槻営農 経済センター	7月19日㈭ 8月21日㈫ 春日部営農 経済センター	7月23日㈪ 8月24日㈮ 蓮田営農 経済センター	7月18日㈬ 8月9日㈭ 宮代支店	7月25日㈬ 8月28日㈫ 白岡･宮代営農 経済センター	7月20日㈮ 8月21日㈫ 久喜営農 経済センター	7月27日㈮ 8月30日㈭ 菖蒲営農 経済センター
年金相談会 9:00～15:00	7月19日㈭　全管内一斉開催						
	岩槻城南支店 048(798)3345	春日部支店 048(736)5501	平野支店 048(766)2061	宮代支店 0480(32)0102	白岡大山支店 0480(92)2315	久喜江面支店 0480(21)1101	菖蒲南支店 0480(85)1022
税務相談会	8月10日㈮ 岩槻城南支店 9:30～12:00 048(798)3345	8月21日㈫ 春日部支店 10:00～15:00 048(736)5501	8月21日㈫ 蓮田支店 9:30～12:00 048(768)2190	8月9日㈭ 宮代支店 9:30～12:00 0480(32)0102	8月9日㈭ 白岡大山支店 13:30～15:30 0480(92)2315	8月21日㈫ 久喜江面支店 9:30～12:00 0480(21)1101	8月21日㈫ 菖蒲支店 13:30～15:30 0480(85)1310

※個別の税務相談会は事前予約制になりますので、開催日までにお電話でのご予約をお願いいたします。ご予約がない場合は開催中止となりますのでご注意ください。
※お申込みは、事前に各支店までご連絡をお願いいたします。
※都合により時間が変更になる場合があります。ご了承ください。

お詫びと訂正

6月号　18ページ年金相談会の平野支店と菖蒲南支店の電話番号に誤りがありました。訂正してお詫びいたします。

誤　平野支店　048－768－2190　　菖蒲南支店　0480－85－1310
正　平野支店　048－766－2061　　菖蒲南支店　0480－85－1022

情報提供窓口の設置のご案内

JA南彩の監事は、監事監査の実効性を高めるために、「組合員からの情報提供窓口」を設置しております。

この受付窓口は、監事が当組合の監査を行うにあたりその一環として、理事の職務の遂行に係る情報を収集することを目的にしております。当組合の理事の組合経営に関する気になる行為について、見たり聞いたりした事柄があれば電話または封書にてご連絡くださいますようお願いします。

なお、ご好意による情報提供であっても、誹謗・中傷に類似する内容のものは受付いたしかねますので、予めご了承ください。

南彩農業協同組合　監事会

【ご連絡先】

住　所	〒346-0105 埼玉県久喜市菖蒲町新堀473
電話番号	0480－85－7331
担当部署	監査室（監事会事務局）
受付監事	常勤監事　小林　守　宛
受付時間	月～金曜日、午前８時30分～午後５時00分にお願いします。 （土・日・祝日を除く）

当組合の業務に関する苦情については、本支店で受け付けておりますのでご利用ください。

【相談・苦情受付窓口】

お近くの支店または、

貯金・融資などに関することは、	金融部（TEL 0480-87-1133）
生命・建物・自動車共済などに関することは、	共済部（TEL 0480-87-1131）
購買・販売などに関することは、	経済部（TEL 0480-87-1136）

受付時間：午前８時30分～午後５時00分（土日祝日を除く）

●農家で働きたい人募集中！

JA南彩では、農家の高齢化や規模拡大による労働力不足を補うために農作業のお手伝いをしていただける方を無料で紹介する職業紹介所「JA南彩あぐりサポート」を開設いたしました。詳しくは下記お問い合わせ先、またはJA南彩ホームページをご覧ください。

お問い合わせ先　営農部　営農支援課
電話0480-87-1135　FAX0480-87-1138
URL:http://www.ja-nansai.or.jp

南彩インフォメーション information

★数独

出題　ニコリ

□		4		8				5
	7		5			1		
1							2	
	8		6			7		
2			□					3
		5			1		4	
	3							4
		1			2		6	
7				3		5		

二重枠に入った数字の合計はいくつ？

ルール

① 空いているマスに、１から９までの数字のどれかを入れます。

② タテ列（９列）、ヨコ列（９列）、太線で囲まれた３×３のブロック（それぞれ９マスあるブロックが９つ）のいずれにも１から９までの数字が１つずつ入ります。

応募方法

正解者の中から抽選で10名様に図書カードをプレゼント。

【締切日】７月末日

発表は９月号です。

62 〒346-0105
久喜市菖蒲町新堀473
ＪＡ南彩
広報係

●答
●郵便番号・住所・氏名・年齢
●ＪＡ南彩と本誌へのご意見・ご希望・短歌・イラストなど

※応募ハガキに基づく個人情報は抽選、景品の発送、意見等の掲載に使用させて頂きます。あらかじめご了承下さい。
※おひとり様１枚までのご応募とさせて頂きます。

５月号の答え

答え　12

当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

8	3	7	9	4	5	6	2	1
9	2	1	6	7	8	3	④	5
4	5	6	2	1	3	9	7	8
5	6	4	1	9	2	8	3	7
2	1	9	8	3	7	5	6	4
3	7	8	4	5	6	2	1	9
6	9	2	7	8	1	4	5	3
7	⑧	3	5	6	4	1	9	2
1	4	5	3	2	9	7	8	6

５月号応募総数54通

【理事会だより】

平成30年５月28日、定例理事会が行われ、次の事項について審議され、全議案原案通り可決・承認されました。

(1) 平成30年4月末財務状況について
(2) 第22期（平成29年度）決算の承認について
(3) 監事監査結果報告について
(4) 行政庁へ提出する業務報告書について
(5) ＪＡ南彩農業振興支援事業について
(6) 平成30年度コンプライアンス・プログラムの設定について
(7) 固定資産の処分について
（蓮田営農経済センター前歩道拡張に係る土地・建物の処分）
(8) 春日部支店店舗建設委員会の設置について
(9) 諸規程の一部変更について
(10) 農産物検査業務規程の一部変更について
(11) 夏期賞与の支給について

主要事業の概要

―― 平成30年5月末現在 ――

出資金につきましては、平成30年３月末　28億4,746万円です。

	平成30年５月末	平成30年3月末	前年度末増減
正組合員数	10,002人	10,004人	△ 2人
准組合員数	19,406人	19,310人	96人
組合員数合計	29,408人	29,314人	94人

	平成30年５月末	平成29年５月末	前年度同月対比
貯金高	2,747億2,125万円	2,706億3,243万円	101.5％
貸出金	538億3,999万円	533億4,867万円	100.9％
共済保有高	6,661億8,959万円	6,819億5,570万円	97.6％
販売高	4億8,993万円	4億6,777万円	104.7％
購買品Ⅰ供給高	4億3,338万円	4億3,792万円	98.9％
購買品Ⅱ供給高（各直売所・食堂）	2億2,057万円	2億3,100万円	95.4％

※ 貸出金については、貸付留保金を控除しています。

JA南彩

'18サマーフェスティバル

開催日 8/5日

当日のイベント　暑さに負けるな!元気で楽しいむさしの村の夏

雨天決行（雨具持参）

観覧無料

8月5日[日]

●開催時間
11:00～
15:00～

●開催場所
芝生広場 森のステージ

© ABC-A・東映アニメーション

ご挨拶

平素、JA事業に深いご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

この度JA南彩では、ご家族で楽しんでいただきますように『サマーフェスティバル』を開催いたします。

つきましては、多数のご参加をお待ち申し上げます。

●カブトムシの森
●ビンゴゲーム大会
●豪華賞品が当る!!大抽選会
●ブルーベリー狩り
●HUGっと! プリキュアショー

場　所●緑の中のファミリーランド むさしの村（現地集合となります）
加須市志多見1700-1 TEL0480-61-4126

参加費●通常料金 5,540円→大人（中学生以上）2,500円
通常料金 4,840円→小人（3才以上）1,500円 ※3才未満無料

（参加費に含まれているもの）
フリーパス（大人・小人）・お弁当・お飲物・ブルーベリー狩り参加券
大抽選会参加券・ビンゴゲーム参加券（小人のみ）・駐車券

※昨年からプールは拡大によりフリーパスは適用外となっております。

スケジュール	
受　付	9:30～10:30
HUGっと! プリキュアショー	11:00～
ビンゴ大会・抽選会	12:15～13:00
ブルーベリー狩り	13:00～13:30
HUGっと! プリキュアショー	15:00～
自由行動・自由解散	16:00～

※スケジュールは予定ですので変更となる場合がございます。

主催　JA南彩
後援　埼玉県JA共済友の会連絡協議会

【お申込方法】最寄りの支店窓口に参加費を添えて、締切日7月24日㈫までにお申し込みください。

詳しくは、事業推進部（☎0480-87-1141）までお問い合わせください。

お知らせ

番号案内サービス（104）へお問い合わせの際は、
必ずJA南彩の葬儀とおたずねください。
（24時間・365日対応）
事前相談も行っています。お問い合わせください。
0120－145－731

JA南彩葬祭岩槻城南支店 ☎048－797－4909	JA南彩葬祭白岡大山支店 ☎0480－91－0490
JA南彩葬祭春日部支店 ☎048－733－9099	JA南彩葬祭久喜江面支店 ☎0480－25－2929
JA南彩葬祭蓮田支店 ☎048－768－4445	JA南彩葬祭菖蒲支店 ☎0480－86－0400
JA南彩葬祭宮代支店 ☎0480－32－4966	JA南彩催事センター ☎0120－145－731

JAなんさい No. 266
平成30年7月1日発行
発行責任者／南彩農業協同組合
代表理事組合長　中野榮一
編　集／企画管理部総合企画課　〒346-0105
埼玉県久喜市菖蒲町新堀473
TEL 0480（85）7331　FAX 0480（85）7333
VEGETABLE OIL INK
R100 古紙配合率100%再生紙を使用しています